

クロスロード

NPO 法人コミュニティ日高 人と地域を元気にするコミュニケーション広報誌

VOL. 38
2020.03.01

【目次】

- ・第9回 ひだか市民吹奏楽のつどい…P1
- ・コミュニティ日高 事業報告等……………P2
- ・町に住んでいる素敵な人……………P3・4
「ゆのわら工房 大谷政代さん」

第9回 ひだか市民吹奏楽のつどい

～春風のおくりもの～



入場無料

2020年「ひだか市民吹奏楽のつどい」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、13:30

会場 日高文化体育館 中止いたしました。

- 1部 日高小学校金管バンドクラブ
- 2部 日高西中学校
- 3部 日高東中学校
- 4部 日高高等学校
- 5部 日高町吹奏楽団
- 6部 合同演奏



日高町吹奏楽団

私達は音楽をこよなく愛する集団、町吹こと『日高町吹奏楽団』です。週2回という短い時間ですが、より良いサウンドを目指して練習に励んでいます。日高町吹奏楽団と一緒に活動していただける仲間を募集中です！学生時代に楽器を吹いていた！子供が出来るまでは楽器を吹いていた！なんて方。迷わず町吹の門を叩いて下さい。団員一同あなたのお越しを心待ちにしています。

日高高等学校

こんにちは。私たちの学校は、福祉科・看護科がある学校で、校内実習や施設・病院実習などのために部員全員が揃う日が限られています。しかし、部員の仲の良さ、思いやりなどチーム力は抜群で、学年問わず楽しく元気に活動しています。「吹奏楽のつどい」では、部員全員心をついに、皆様の心も温まるよう精一杯演奏します。お馴染みの曲も演奏します。皆様どうぞお越しください。

日高東中学校

私たちは、1、2年生20人で活動しています。3年生が引退して人数が減りましたが、少人数だからこそ音色、音程、リズムをしっかりと合わせることを徹底して練習しています。「吹奏楽のつどい」では、練習の成果を発揮し、聴いている人が楽しくワクワクするような演奏をします。日高東中吹奏楽部！心をついに ONE チームで頑張ります。

日高西中学校

私たちは、1、2年生16人で、活動しています。今年は、西中だけの演奏なので、昨年とは違う緊張感がありますが、良い演奏ができるように、みんな教え合いながら練習を重ねています。普段少人数で活動している私たちにとって、合同演奏は、とても大きな冒険のように感じています。吹奏楽をする仲間や大人の方からも多くのことを学び、楽しい演奏ができればいいと思います。みんなで創り上げた音楽を、どうぞお聴きください。

日高小学校金管バンドクラブ

新メンバーの3年生も仲間入りし、60人で仲良く楽しく活動しています。私たちは、日高夏祭りや、小学生但馬バンドフェスティバルで演奏する機会をいただいています。今年度は「全日本身体障害者野球選手権大会」の行進演奏もしました。精一杯地域の皆さんの心が元気になるように、笑顔で活動していきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。



- ・日高文化協会……………P5
- ・スポーツクラブ21日高……………P5
- ・日高町体育協会……………P6

お知らせ

日高文化体育館
植村直己記念スポーツ公園

4月から新料金になります。
引き続きご利用をお願いします。

*日高文化体育館では2Fトレーニング室が「会議室2」としてリニューアルします。

コミュニティ日高

◆第9回来夢新亭寄席／2020年2月15日㊥

たんたん落語会から4名、たんたん落語笑年団から3名出演していただきました。

今回は落語だけの開催になりましたが、天候に恵まれ満員御礼。

会場内は笑いの渦に引き込まれました。

皆さん 日頃のストレスを発散出来ました。



◆第6回植村直己記念スポーツ公園リレーマラソン／8月24日㊥

小学生駅伝 9 チーム、リレーマラソン 25 チームが会場!!

出場選手の子どもの懸命に走る姿に癒され、また今年の参加者に再会。笑顔に励まされながら始まりました。

例年と同様準備から 50 名以上におよぶスタッフの方々には、遅くまで長時間大変お世話になりました。参加者からは、「良かった!」「また参加したい。」との声が届きました。

京都府からの参加もあり、年齢に関係なく一生懸命にタスキを繋いでいくシーンを見ると、感動しました。



【結果】

小学生駅伝

順位	チーム	記録
1 位	但馬アスリートクラブ A	8 分 52 秒
2 位	香住 A	9 分 01 秒
3 位	ジュニアランニングクラブ A	9 分 39 秒

ハーフマラソン

順位	チーム	記録
1 位	但馬アスリートクラブ	57 分 33 秒
2 位	サブゼロトヨオカオールスターズ	58 分 10 秒
3 位	都のサラブレッド	59 分 04 秒

*いずれも 1 位は大会新記録

体育功労賞 受賞 おめでとうございます

岡森成直 (おかもり まさなお) さん (コミュニティ日高 副理事長)



岡森さんは永年、神鍋スキークラブ会長、日高町体育協会副会長・会長、豊岡市体育協会副会長として協会の振興と発展にご尽力され、このほど公財団法人兵庫県体育協会より「体育功労賞」が授与されました。

岡森さんより

『このような賞をいただき、誠にありがとうございます。これからも地域のスポーツ活動に協力していきたいと思っております。市体育協会の今後のますますのご発展をお祈りいたします。』

新職員紹介

よろしくお祈りします



三木 和明
(みき かずあき)

- ①大雑把であり猪突猛進
意外と NPO 法人の仕事に
合うかも?
- ②トレッキング
- ③日本の 100 名山の半分
(現在 29 名山達成)



井垣 公子
(いがき きみこ)

- ①真面目
細かいことは苦手
- ②音楽鑑賞
- ③運動不足解消

①性格 ②趣味 ③チャレンジしたい事

日高文化体育館ロビーに 作品を展示してみませんか?

- ★ 利用期間
各団体 1 回の展示につき 1 か月
(申込状況により要相談)
- ★ 利用時間
9 時～22 時 (日・祝は 17 時まで)
- ★ 備品貸出
パネル・長机・椅子・フック (無料)

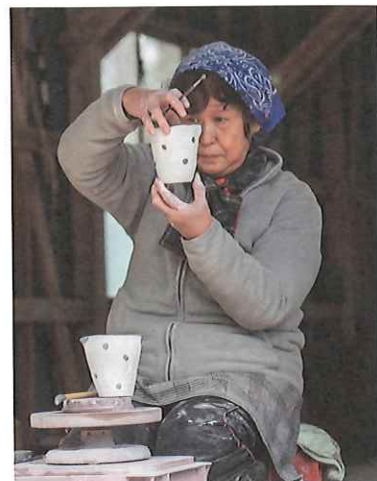
申込・問い合わせ
NPO 法人コミュニティ日高
TEL/FAX 0796-42-2505

町に住んでる 素敵な人

趣味の陶芸「ゆのわら工房」

OHTANI MASAYO

大谷政代さん



【プロフィール】

- 1956年 福知山市に生まれる
- 1975年 茶道を始める
- 1981年 結婚。福知山市に居住
- 1990年 羽尻での暮らしが始まる
- 1996年 陶芸を始める
- 1997年 初めての作品出展
「ゆのわら工房」命名
- 1998年 初めて窯を購入
- 2010年 豊岡市美術展市長賞受賞
- 2005年 書道を始める
- 2017年 大窯を購入（3号窯）
- 2018年 心筋症で入院
退院後、活動再開。現在に至る

【趣味や嗜好】

パン・ケーキ・クッキー・他
何でも作ることが好き



市長賞受賞作品「Fusion（融合）」



大窯（3号窯）

阿瀬溪谷に向かって車を走らせ、「殿さん蕎麦」を過ぎたあたりで「羽尻」の標識が目に入る。この羽尻地区で陶器の焼き物を創作している大谷政代さん。このたびは、陶芸仲間の皆さんと一緒に、日々の活動風景を見せてくださった。

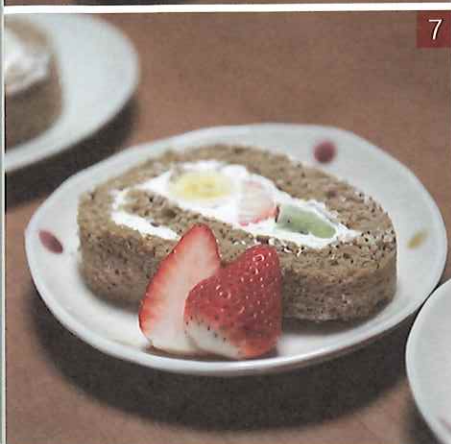
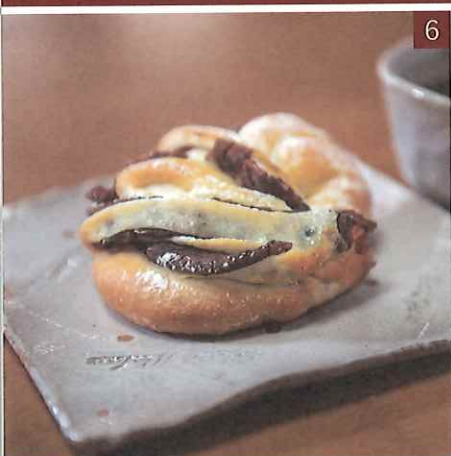
陶芸教室の日。

1月7日㊤、この日は竹野町で陶芸教室。お母さんと子供たち、10人ほどのグループで賑やかだ。作業が始まると、みんなの顔が真剣になった。粘土をこねて、ろくろを回し、模様をつけて、思い思いの形になっていく。大谷さんは「先生教えて」の声にこたえて、あっちへ行ったりこっちへ来たりと指導に忙しい。やがて作品の形が出来上がると最後は色決め。見本を見ながら希望の色柄を用紙に書いて生徒さんたちの作業は終了する。

この後の工程は、大谷さんが工房で行うことになっている。



1. 陶芸教室の様子。「ろくろ」は手で回し、協力し合って形にしていく。
2. 形ができれば色柄を決める。色見本を参考にしながら用紙に記入。後は大谷先生に引き継ぐ。
3. ゆのわら工房にて「釉薬掛け」。基本色を吹き付けた後、ドット柄は筆を使って描いていく。
- 4.5. みんなの作品が焼き上がる。どれもどっしりと質感があって、艶があり、色が深い。
- 6.7. 陶芸仲間が集ると美味しいものが卓に並んで賑やかに。食器はもちろんゆのわら工房作。



陶芸と出会うまで。

大谷政代さんの旧姓は奥村さん。福知山の駅近くに実家がある。

「初めて習い事をしたのは茶道。19歳のときに職場の友人から誘われたのがきっかけで。」

子どもの頃は「あなたは長続きせんからあかん」と親に言われ、習いごととはさせてもらえなかったという。「始めてみると茶室の雰囲気ハマってしまった。長続きしています(笑)」。

茶道は、お茶を点てるだけでなく、花や器、掛け軸など「トータル」でおもてなしをする世界。お招きしたお客様との問答に、焼き物が登場する。

「このお茶人のお窯元は？」

「瀬戸でございます」

稽古が楽しくなって続けていると、今度は焼き物に興味湧いてきた。「どんな焼き物があるのだろう？」。

本や雑誌を買い込んで知識を深めていくうちに、ますます陶芸の世界に惹かれていった。

「いつの日か、自分で焼き物を作ってみたい」と思うようになっていた。

24歳で結婚。最初の8年間は福知山で暮らす。やがて3児の母となった大谷さんが33歳の時に、大きな転機が訪れる。義母の介護のために、ご主人の実家である羽尻へ移り住むことが決まった。

「長男がまだ小さくて手が離れない頃。羽尻にきてからは子育てと介護の毎日で：しんどくなっていた」。

そんな暮らしが数年過ぎた、ある日のこと。何かの用事で蓼川大橋を渡った：その時、「やきもの工房」と書かれた看板が目が留まる。

「その瞬間『とにかくやりたい!』と思って飛び込んだ。そこで出会えたのが豊土焼の長岡稔先生。それも運がよかった」。

何かに縋りたいような気持ちを通じたのか、先生は惜しむことなく教えてくれた。

「道具を全部貸したるから、何か作ってきてみ、と言われて。紙粘土感覚でたくさん作った」。

いつの日か焼き物を作ってみたいという思いは現実となり、羽尻の暮らしに楽しみが加わった。

そして、今。

一昨年、正月明けの1月6日、大谷さんは突然、「胸が苦しくなって：」救急車で豊岡病院へ運ばれ5日間入院。病名は「たこつば心筋症」。その原因はストレスだといわれた。

「自分ではストレスの自覚はなかったけど：そういわれてみれば、みんなから頼まれた焼き物を仕上げる作業が忙しかったかな」。

当時、大谷さんの陶芸指導は「数えきれないほどようけあった」という。指導の数だけ仕上げも増える。

「家のこともせんなんし、自分のも作りたいし。でもみんな文化祭や卒業式など期日があるので：ストレスになっていったのかも」と振り返る。

退院後は、「3月いっぱいまでは何もせんかった。ご飯もつくらんで」。

ご家族に大事にされて養生に努めた大谷さん。今は元氣復活である。

陶芸、茶道、書道に加えて、パン、ケーキ、クッキー作り、黒にんにく等の健康食品づくり。メダカの世話。「家族からは、もう無理してやるなどいわれています(笑)」。

これからも。

「みんなが楽しく癒されたらいいな。そういう場所でありたい」。

今年(2020年)5月23日〜24日は、地元イベント「第4回三方オーブンガーデン」が計画されている。大谷さんは昨年に続き、湯の原温泉キャンプ場で焼き物を出品する予定だ。今年のゆのわら工房は、どんな作品が見られるだろうか。楽しみである。

(文・写真/松岡 徹)



8

8. 友人と茶道を始めた頃。写真左が(旧姓)奥村政代さん。友人との縁から物語が始まった。彼女とはお付き合いが続いている。
9. 初めて作った焼き物の「靴」。始めた頃の思い出が詰まっている。一見、本物の革靴と見間違えそう。

9



◆第41回文化祭／10月20日㊤

出演者名入りプログラムの事前配布(新聞折込み)の効果により昨年度より入場者が大幅に増え、12団体の出演がありました。



◆第41回協会展／10月26日㊤ 27日㊤

他のイベントとのラップや日曜日の昼頃の突然の雨にもかかわらず、岡本順子さんによるピアノ演奏等の出演により昨年度並みの入場者がありました。

- ・出展団体:4団体
- ・出展協力団体:4団体(町内の園児展示7園含む)
- ※ 劇団青年団からのパネル出展もありました

演奏者:岡本順子様



◆共同募金茶会

協会展時に合わせて茶道裏千家淡交会日高支部の協力により共同募金茶会が開催されました。この取り組みに賛同された多くの方よりご寄付(34,648円)をいただきました。ありがとうございました。



スポーツクラブ21日高

◆第6回日高地域ソフトドッジボール大会／11月6日㊤

日高町内5小学校から8チーム 88人の参加があり、白熱した試合になりました。

選手宣誓から始まり、途中でサプライズのオリンピック聖火トーチが到着。一緒に写真!!

決勝戦は「静修 140 VS 清滝マヨネーズ」。保護者、選手の熱い応援に会場が盛り上がりました。

- ★ 優勝 静修 140
- ★ 準優勝 清滝マヨネーズ
- ★ 3位 八代Eleven



優勝:静修 140
(静修ファイヤーズと一緒に)



◆スポーツクラブ21こくふ

ニコニコワイワイ・歩キング!!／11月3日㊤

約170人の参加があり、イベントを通し会員同士、住民同士のふれあいで楽しい時間を過ごしました。

◆スポーツクラブ21きよたき

剣道・ピンポン合同練習交流会／11月3日㊤

活動している2種目をそれぞれ体験しました。いい汗流した後は、おいしいお弁当で、話が盛り上がりました。



一緒に楽しみましょう!!

《会員募集中》

- 《スポーツクラブ21日高》は
- “だれでも!いつでも!どこでも!”
- スポーツを楽しむことができる
- 会員制クラブです。
- 楽しみながら健康づくりを♪

市民大会 開催報告

◆第 69 回野球大会／7月12日～8月11日(毎日曜)

雨天の影響で、日程や会場変更したため棄権チームもありましたが、24 チームが熱く楽しく試合を行いました。

- ★ 優勝 庄境
- ★ 準優勝 栗山・広井・羽尻(合同チーム)
- ★ 3 位 江原、国分寺



優勝：庄境チーム

◆第 29 回ソフトバレーボール大会／11月4日㊦

21 チームが参集、リーグ戦が繰り上げられました。1 チーム 4 人制で、家族や友人、知人で構成され、鋭いプレーの中にも、大笑いのパフォーマンスもあり、観戦者を大いに沸かせる楽しい大会となりました。

- ★ 優勝 Sweet Mom's(日高東中学校区)
- ★ 準優勝 阜(さつき) (日高東中学校区)
- ★ 3 位 ミカモンB(三方モンスターズ)(日高西中学校区)



◆第 47 回オープン卓球大会／12月8日㊦

小学生から 80 代まで幅広い年齢の選手73人が集い、白球を追いかけて、元気な声が響いていました。

- ★ 優勝 一般男子 上田 翔平 (弘道卓球クラブ)
- 一般女子 石口富美子 (KYOEI)
- 小学生男子 寺嶋 恭平 (SC21 五荘クラブ)
- 小学生女子 津田 陽風 (豊岡ジュニアクラブ)
- ラージボール男子 堂垣 秀康 (豊岡 44 クラブ)
- ラージボール女子 青山 幸世 (豊岡 44 クラブ)



◆第 47 回神鍋高原スキー大会

2月2日(日)、大会の開催を予定していましたが、雪不足のため中止になりました。

スポーツ講習会 ～体育月間関連事業～／11月23日㊦／日高文化体育館



「スポーツを通して子どもを育てる」 ～部活動指導の経験から～



県立社高等学校校長 若浦 直樹氏(写真)をお迎えして、講演会を開催しました。神戸の震災を経験。過酷な被災地の中、授業さえもままならない中でも高校陸上部の活動を続けてこられました。「試合は待ってられない。やれるだけのことをしよう！」を合言葉に、大会ごとに部報を作成し、生徒の頑張りを発信し、保護者、地域の信頼も得ながら、記録の出せる生徒、またオリンピック出場選手を輩出していった経過や子どものモチベーションをあげる方法などの講話と、その後コーディネータを中心に、4人のパネリストによるパネルディスカッションも行いました。

コミュニティ日高会員募集

令和元年度は正会員、賛助会員を合わせて163人の方にご支援をいただいています。

正会員 個人 3,000 円 団体 10,000 円 賛助会員 個人 1,000 円(一口) 団体 5,000 円(一口)

特定非営利活動法人コミュニティ日高

〒669-5305
兵庫県豊岡市日高町祢布 954-6
TEL/FAX 0796-42-2505
<http://www.comhidaka.or.jp/>

管理施設

日高文化体育館 植村直己記念スポーツ公園

〒669-5363
兵庫県豊岡市日高町野 829
TEL/FAX 0796-44-0440

編集後記

今年の冬は暖冬でしたが、春になるとやっぱり気分がウキウキ♪♪街ではイベントがたくさん開催。「吹奏楽のつどい」お待ちしております。